

日本遺族会は国の礎となられた英靈顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

電話 03(3261)8326(代)

春季例大祭を斎行

天皇陛下よりの御幣帛奉納

靖国神社

東京・靖国神社では今年も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参列者の規模を縮小して、4月21・22日の両日、春季例大祭が斎行された。22日の当日祭には天皇陛下から勅使が差し遣わされ御幣帛が奉られた。また、岸田文雄内閣総理大臣はじめ、本会水落敏栄会長名で大真神が奉納された。

靖国神社春季例大祭は4月21日午後3時の「清祓」で始まり、翌22日には「当日祭」が斎行された。22日午前10時、山口建史宮司以下の神職が本殿に進み、献饌ののち、山口宮司が祝詞を奏上した。10時30分には、天皇陛下より遣わされた勅使・筑波和俊掌典が随員を従えて参進して本殿に昇殿。神前に天皇陛下より御幣帛を奉って御祭文を奏上し、玉串を奉奠して拝礼した。勅使退下後には、山口宮司の玉串拝礼に合わせ、筑波和俊掌典が随員を従えて参進して本殿に昇殿。神前に天皇陛下より御幣帛を奉って御祭文を奏上し、玉串を奉奠して拝礼した。長、塩野谷恒也全国護国神社会長、中山恭子靖国神社崇敬奉賛会会長、京極高晴元靖国神社宮司らが本殿に進み玉串拝礼を行った。また、春季例大祭にあたり岸田文雄内閣総理大臣、塩野谷恒也全国護国神社会長、中山恭子靖国神社崇敬奉賛会会長、京極高晴元靖国神社宮司らが本殿に進み玉串拝礼を行った。

みんなで参拝

衆・参国會議員

令和4年4月22日、「みんなで参拝する国会議員の会」で参拝した103人の衆・参議員は次のとおり。

(党派別、敬称略)

議員本人参拝

▼衆議院

【自由民主党】逢沢一郎、青山周平、あべ俊子、石井拓、石橋林太郎、石原正敬、伊東良孝、井上信治、井林辰憲、井原巧、うへの賢一郎、江藤拓、遠藤利明、大岡敏孝、大串正樹、大西英男、奥野信亮、尾崎正直、梶山弘志、加藤竜祥、城内実、櫻田義孝、佐々木紀、新谷正義、杉田水脈、高木啓、高木毅、高島修一、武井俊輔、武村展英、田

中良生、田村憲久、土田慎、富樫博之、中谷真一、中野英幸、中村裕之、根本幸典、橋本岳、長谷川淳一、平沼正二、古屋圭司、堀内詔子、三ツ林裕巳、宮内秀樹、宮澤博行、宮下一郎、務台俊介、武藤容治、森山裕、保岡宏武、山口俊一、山田美樹、山本左近、山本有二、若林健太、和田義明、渡辺博道

【自由民主党】青山繁晴、赤池誠章、朝日健太郎、有村治子、石井浩郎、宇都隆史、江島潔、尾辻秀久、小野田紀美、佐藤信秋、佐藤正久、滝波宏文、竹内功、中曽根弘文、中西祐介、野村哲郎、堀井巖、舞立昇治、牧野たかお、松村祥史、三木亨、水落敏栄、三宅伸吾、山下雄平、山谷えり子、山本順三

【日本維新の会】東徹、石井苗子、梅村みずほ、鈴木宗男

【NHK党】浜田聡

【無所属】山崎真之輔

【立憲民主党】重徳和彦

【日本維新の会】阿部弘樹、一谷勇一郎、奥下剛光、小野泰輔、藤巻健太、堀井健智、三木圭恵、岬麻紀、和田有一朗

【無所属】仁木博文、福島伸亨

参拝後、記者会見に臨む「みんなで参拝する国会議員の会」尾辻秀久会長(右) = 4月22日、靖国神社で



春季例大祭に天皇陛下より差し遣わされた勅使 = 4月22日、靖国神社で

水落会長の日程等行動記録

戦没者遺族の代表である水落敏栄日本遺族会会長(参議院議員)は、ご遺族の声を傾け、そして要望を実現できるよう、全国各地を廻り、会合に出席しています。その一端を紹介いたします。

- 4月14日 福井県遺族連合会役員会
- 19日 石川県護国神社
- 21日 長崎県連合遺族会女性部総会
- 23日 徳島県遺族会役員等研修会
- 25日 富山県護国神社春季例大祭
- 28日 栃木県護国神社春季例大祭
- 29日 秋田県護国神社春季例大祭
- 5月2日 日遺政鳥取県本



東奔西走

昭和館で

人事異動

本会が厚生労働省より委託を受けて運営している昭和館で人事異動が行われた。(5月1日付)

事務局長

皆川 宏氏

厚生労働省で

人事異動

厚生労働省で人事異動が行われた。本会に係のある方は次のとおり。(4月1日付)

事業課長

浅見 高嗣氏

援護企画課中国残留邦人等支援室長

田邊 幸夫氏

事業課事業推進室長

羽賀 隆之氏

援護・業務課調査資料室長

宇口 良子氏

事業課戦没者遺骨調査室長

長谷川公子氏

本会の諸会議

本会が4月22日以降、開催した各種会議は次の通り。

事務局局長会

4月22日 ①令和4年度本会の要望事項(令和5年度政府予算に要望すべき事項)のとりまとめ②令和4年度事務局局長・事務局職員研修会の開催について。

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)

部主催国政報告会(鳥取市・米子市)

3日 日遺政鳥根県本部主催国政報告会(斐川町・雲南市)



国政報告会でのガンパローコール = 5月3日、鳥根県斐川町で

本会事業参加者の皆様へ

本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報「個人情報保護法」の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されるか、本会にお問い合わせてください。

日本遺族通信 年間定期購読のお知らせ

毎月、お手元までお届けする年間定期購読です。戦没者の英霊顕彰(遺骨帰還、慰霊友好、慰霊巡拝)、遺族の処遇改善等々の遺族関係の情報を掲載しておりますので、是非、この機会にお申し込みください。次世代を担う青年部(孫・ひ孫)の皆様も是非お申し込みを。

年間購読料/1,560円(1年間 12回 税金・送料込)
お申込み→日本遺族会事務局 ☎03-3261-5521
FAX03-3261-9191

令和4年度・戦没者遺児による慰霊友好親善事業・実施計画概要

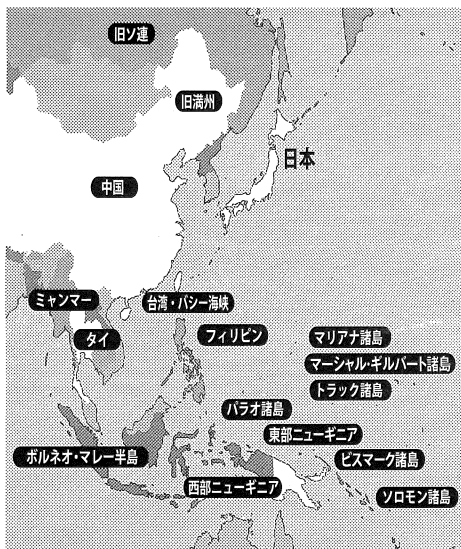
実施地域	実施時期		募集人員	申込締切
	主	訪		
1 旧ソ連	令和4年7月21日(木)～7月29日(金)		8泊9日 40人	令和4年5月23日
	・A班=ハバロフスク、ウラジオストク、ウスリースク ・B班=イルクーツク、チタ			
2 旧満州	令和4年8月1日(月)～8月10日(水)		9泊10日 40人	令和4年6月3日
	・A班=ハラル、チチハル、ハルビン、北安、瀋陽 ・B班=大連、牡丹江、延吉(北朝鮮通称)、吉林、長春、瀋陽			
3 西部ニューギニア	令和4年9月28日(水)～10月7日(金)		9泊10日 40人	令和4年7月25日
	・A班=ジャヤプラ(旧ホーランジャヤ)、ゲニム、ピアク島 ・B班=ハルマヘラ、マノクワリ			
4 トラック諸島	令和4年10月8日(土)～10月14日(金)		6泊7日 15人	令和4年8月10日
	・春島、夏島、秋島、水曜島及び環礁内洋上慰霊			
5 パラオ諸島	令和4年10月8日(土)～10月14日(金)		6泊7日 15人	令和4年8月10日
	・パラオ本島、ペリリュー島及び環礁内洋上慰霊			
6 ボルネオ・マレー半島	令和4年10月12日(水)～10月21日(金)		9泊10日 40人	令和4年8月12日
	・A班=コタキナバル、ケニンゴウ、プルネイ、ラプアン、マレー半島イポー ・B班=バリクパパン、タラカン			
7 マリアナ諸島	令和4年10月21日(金)～10月27日(木)		6泊7日 40人	令和4年8月19日
	・A班=グアム島、サイパン島 ・B班=サイパン島、テニアン島			
8 東部ニューギニア	令和4年11月2日(水)～11月9日(水)		7泊8日 42人	令和4年9月2日
	・A班=マダン、ウエワク、ボイキン、ブーツ ・B班=ラエ、フィンシハーヘン(機上選拜)、ウエワク			
9 ビスマーク諸島	令和4年11月2日(水)～11月9日(水)		7泊8日 40人	令和4年9月2日
	・A班=カピエン、ニューブリテン島(ラバウル) ・B班=プカ島、ブーゲンビル島(ヌヌマ)、ニューブリテン島(ラバウル)			
10 ミャンマー・タイ	令和4年11月10日(木)～11月18日(金)		8泊9日 80人	令和4年9月9日
	・A班=ヤンゴン、バグー、トンゲー、モールメン ・B班=ミートキーナ、マングレー、メークテラ、モニワ ・C班=ヤンゴン、マングレー、カレミョウ、ブローム ・D班=タイ北西部(チェンマイ、メーホーソン)、ヤンゴン、バグー			
11 ソロモン諸島	令和4年11月16日(水)～11月23日(水)		7泊8日 20人	令和4年9月16日
	・ガタルカナル島、ニュージョージア島(ムンダ)			
12 フィリピン(1次)	令和4年11月25日(金)～12月2日(金)		7泊8日 120人	令和4年9月22日
	・A班=マニラ及び東方山地 ・B班=クラーク、マニラ南方 ・C班=ルソン島北部(バギオ、クラーク) ・D班=ルソン島北部(パレテ峠、ソラノ、キャンガン、オリオン峠) ・E班=パナイ島(イロイロ)、ミンダナオ島(ダバオ) ・F班=セブ島、レイテ島(タクロバン、ブラウエン、リモン峠、ピリアバ、カンギボット山、オルモック)			
13 マーシャル・ギルバート諸島	令和5年1月14日(土)～1月22日(日)		8泊9日 30人	令和4年9月13日
	・A班=クエゼリン、マジュロ ・B班=タラワ、マジュロ			
14 東部ニューギニア(特定地域)	令和5年2月1日(水)～2月8日(水)		7泊8日 36人	令和4年11月28日
	・A班=マダン、ハンサ、ウエワク、ボイキン、ブーツ ・B班=ポボンデッタ、ギルワ、ウエワク			
15 台湾・パシフィック海峽	令和5年2月9日(木)～2月15日(水)		6泊7日 30人	令和4年12月9日
	・A班=台北、台中、高雄、墾丁 ・B班=台北、花蓮、台東、墾丁			
16 西部ニューギニア(特定地域)	令和5年2月16日(木)～2月25日(土)		9泊10日 36人	令和4年12月16日
	・A班=ジャヤプラ(旧ホーランジャヤ)、ゲニム、ピアク島 ・B班=マノクワリ、ソロ			
17 ミャンマー(特定地域)	令和5年2月28日(火)～3月8日(水)		8泊9日 36人	令和4年12月23日
	・A班=ヤンゴン、バグー、トンゲー、マングレー ・B班=ミートキーナ、マングレー、アキャブ			
18 フィリピン(2次)	令和5年3月10日(金)～3月17日(金)		7泊8日 120人	令和5年1月10日
	・A班=マニラ及び東方山地 ・B班=クラーク、マニラ南方 ・C班=ルソン島北部(バギオ、クラーク) ・D班=ルソン島北部(パレテ峠、ソラノ、オリオン峠、キャンガン、アバリ) ・E班=ネグロス島(バコロド)、ミンダナオ島(ダバオ) ・F班=セブ島、レイテ島(タクロバン、ブラウエン、リモン峠、ピリアバ、カンギボット山、オルモック)			
19 中国	令和5年3月22日(水)～3月30日(木)		8泊9日 80人	令和5年1月20日
	・A班=北京、鄭州、太原 ・B班=上海、南京、武漢 ・C班=上海、武漢、岳陽、長沙 ・D班=龍慶、騰越、拉孟			

下記地域については、応募状況によって機上選拜等を実施する場合があります。
①西部ニューギニア(ワケダ島、ダンケン、トル川、サルミ、ムミ、ヌンホル島)
②東部ニューギニア(ソナム、マルジツ、坂東川、アイタベ、山南方面)
③ビスマーク諸島(タロキナ、ブイン、ムグアイ)
④マーシャル・ギルバート諸島(ルオット、ウオツゼ、マロエラップ、ミレ、ヤルト)

好業
友事
霊善
慰親
遺児の参加者募集
亡き父の戦没地等を巡る

日本遺族会では、厚生労働省から補助を受けて実施している「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集している。この事業は、戦没者の遺児を対象とした事業で、各戦域を訪れ亡き父等の戦没地を巡り慰霊追悼を行うことに加え、不幸にも戦禍に巻き込まれた旧戦域の方と友好親善を図ることを目的としている。

募集要項は次の通り。
▼時期及び地域 実施
計画概要参照。
▼参加費 10万円。
※東京等に集合し、結
団式及び渡航に係る説明
会を行う。なお、集合場
所まで及び解散場所から
の交通機関はご自身の手
配になる。また、移動に
係る国内交通費及び帰国
時の宿泊代、渡航手続き
手数料等は個人負担とな
る。
▼参加資格 戦没者の
遺児。(周辺公海上を含
む実施地域で父等を亡く
した方に限る)
▼申込方法 在住する



各都道府県遺族会事務局
へ。なお、申込多数の場
合は選考となる。
実施地域や実施時期等
は、相手国や交通機関等
の事情で変更、延期、中
止となる場合がある。ま
た、新型コロナウイルス
感染症では、安全が確認
された上で実施するか否
かを各地域の締切日を

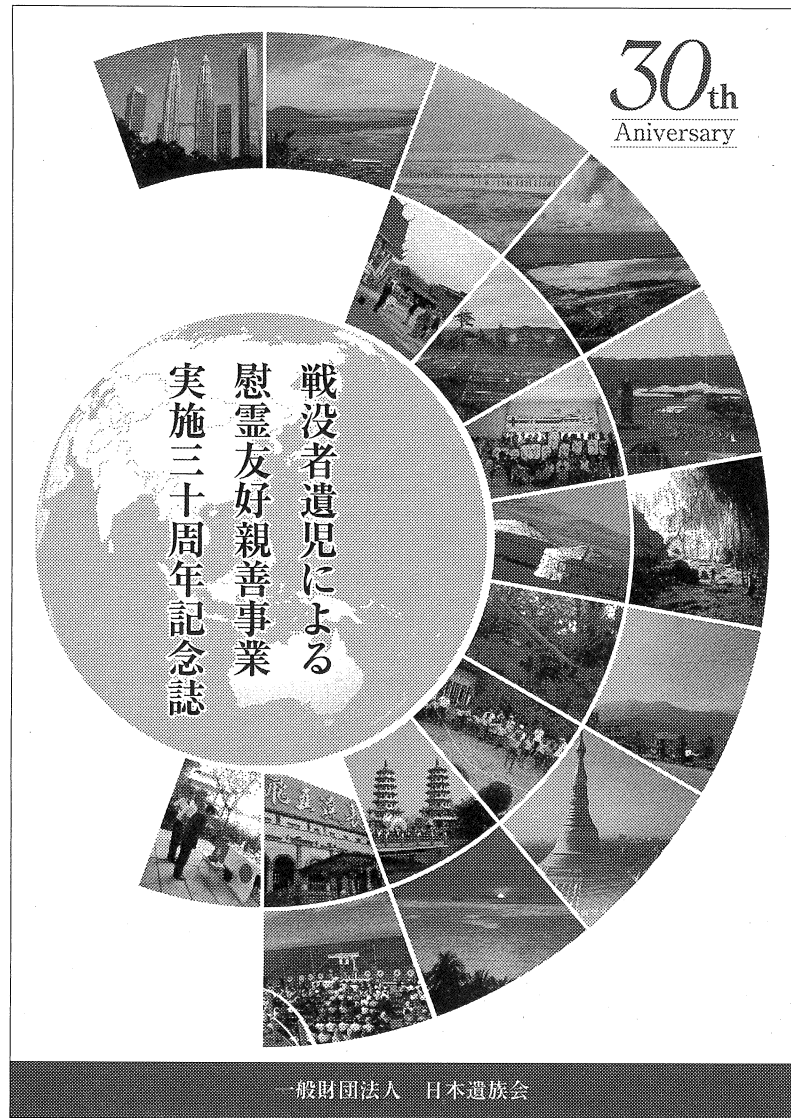
待つて判断するので、予
めご了承ください。
参加者の高齢化に考慮
し、看護師が同行する。
なお、事業の実施につ
いては、日本国内や訪問
地域の相手国が感染症予
防の観点から、出入国時
にPCR検査やワクチン
接種証明書の提出等、制
限措置の要件を満たした
上での参加となる場合が
あるので、予めご承知お
き願いたい。

本会への
賛助金のお礼

本紙でもお願いしてい
る本会への賛助金につ
きまして、ご賛同いた
しました左記の方々に
対し、お礼申し上げます。
なお、大変恐縮では
ございますが都道府県
に
ご
賛
同
い
た
だ
き
ま
し
た
方
は、送金方法によ
り所在地が特定できな
い場合がありますので、省

慰霊友好親善事業
実施三十周年記念誌発刊

日本遺族会では、平成
3年度より厚生労働省か
ら委託と補助を受けて実
施している戦没者遺児に
よる慰霊友好親善事業
が、実施30年を迎えたこ
ろに、これまでの事
業を振り返ると共に、改
めて世界の恒久平和に寄
与する事業の意義をまと
め、一人でも多くの戦没
者遺児に参加いただくた
めの広報資料として、同
事業実施三十周年記念誌
を発刊した。
同事業は、戦没者遺児
の積年の願い「父への慰



第三回は、年表や同事
業の年度別実施地域一
覧表、大東亜戦争経過図、
日本国政府建立の戦没者
慰霊碑一覧表等が掲載さ
れている。

略させていただきます。
賛助者名(敬称略・カ
タカナ名は銀行振込、漢
字名は現金書留等)
伊藤信吾、大津和也、
楠本武、平野敏雄、ミヤ
ウチマイ(以上、4月1
日から4月末日まで)
皆様からいただきました
賛助金は、本会が実施
する各種慰霊事業などの
活動費用に利用させてい
ただいております。誠に
ありがとうございました。

日本遺族会への賛助金のお願い
日本遺族会では、戦没者の英霊顕彰や遺族支援、
慰霊友好親善事業、遺骨収集帰還等各種事業の活動
のために賛助金を募っております。
本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いた
だきますようお願い申し上げます。
●郵便振替 0013012694929
●みずほ銀行 九段支店 普通預金 0980930
※口座名は「一般財団法人日本遺族会」です。

特別企画展を開催

期間中10895人が来場

昭和館

昭和館で、令和4年3月12日から5月8日にかけて、特別企画展「SF・冒険・レトロ フューチャー×リメイク」挿絵画家 桃島勝一と小松崎茂の世界」が開催された。『少年倶楽部』誌上で活躍した桃島勝一、空想科学の作品を描いた小松崎茂の挿絵原画を通して、戦中・戦後の少年文化を紹介。約10895人が来場し、幅広い世代から好評を博した。

昭和館では特別企画展「SF・冒険・レトロ フューチャー×リメイク」挿絵画家 桃島勝一と小松崎茂の世界」が開催された。『少年倶楽部』誌上で活躍した桃島勝一、空想科学の作品を描いた小松崎茂の挿絵原画を通して、戦中・戦後の少年文化を紹介。約10895人が来場し、幅広い世代から好評を博した。

今回の企画展では、雑誌『少年倶楽部』を中心として大成した小松崎茂、この2人の挿絵画家に焦点をあて、彼等の画業を通して戦中・戦後の少年文化とその移り変わりが紹介された。

会場入口では、押川春浪『海底軍艦』から始まるSF文化の黎明期が紹介され、昭和初期の『少年倶楽部』において人気を博した桃島勝一による

挿絵原画が多数展示された。昭和五年に連載が開始された『敵中横断三百里』を皮切りに、『亜細亜の曙』『浮かぶ飛行機』『太平洋魔城』などの軍事冒険小説に添えられた桃島の写実的な挿絵は小説の世界観と溶け合い、臨場感が伝わる内容となっている。

会場後半は小松崎茂による絵物語作品、田宮模型のボックスアート原画が展示され、少年時代を懐かしむ来場者が多かった。今回の目玉資料である講談社『少年少女世界科学冒険全集』の表紙原画は初公開作品であり、

多くの来場者の目を引いた。学校図書館などでも読めるSF物として子どもたちに親しまれた全集

せた。(問い合わせ先・昭和館学芸部03-3222-1257)

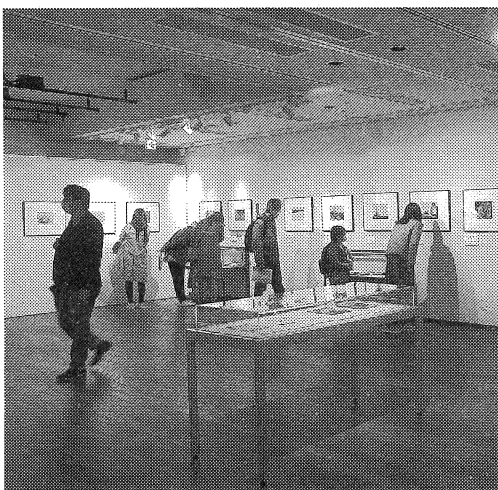
妻への手紙

陸軍伍長 天野 悦雄

昭和十九年七月十八日
マリアナ諸島にて戦死
静岡県庵原郡富士川町出身 三十五歳

軍人として起つ以上、生還は望めない。生きんとせば卑怯な者として、末代までの不名誉なり。我今陛下の赤子として三十三歳補充兵として中部三部隊に召され一年九ヶ月。引き続き第一線に出陣するに当り生は望めず。殊に皆より起つ俺の気持ち。二十余年間、若くして父を亡くし苦節で育て来た母上。最愛なる妻。可愛い我が子供。助け合ふべき姉兄弟と別れて行く小生の気持ち察してくれ。母上然り何事も天命として

人事をつくして
天命を待つ他なしだ
故に皆力強く生きて、子供達を、孫を良い子に育て下さい。
五月五日
懐かしの原隊にて記す
陸軍上等兵 天野 悦雄
(原文のまま)
【令和四年五月靖国神社社頭掲示】
愛しきものへ



展示資料館を見学する来場者＝昭和館で

遺留品のハガキ等を返還

OBONソサエティ

本会が厚生労働省から委託を受け実施している「戦没者等の遺留品返還に伴う調査」事業で、OBONソサエティから本会に照会があった遺留品について、北海道と石川県で遺族が判明し返還された。

石川県では、米国イリノイ州在住のグレース・ペーレンスマイヤーさんが所有していた日章旗が、能美市山口町出身で、昭和19年10月1日にパプアニューギニアのマヌス島で戦死した田端秀雄さん(享年22歳)のものと判明し、甥の田端駿一さんが受領した。

北海道では、美深町出身の戦没者の遺留品(郵便はがき)が、海軍に所属し、昭和20年3月17日、硫黄島で戦死した右近恒雄さんのものであることが分かった。

4月8日、能美市辰口福祉会館で開かれた同市遺族会の総会で日章旗が披露され、駿一さんは叔父の記憶はないが、不思議と近くに感じる」と涙ながらに話した。また、ロシアの侵攻を受けるウクライナの人々に心を寄せ「国際情勢が混沌としている今こそ、子や孫に叔父の日章旗を見せて、平和の尊さを語り継ぎたい」と述べた。

はがきは、恒雄さんが戦地から故郷の5人の子供たち宛てに書かれたもので、宛先は、はがきを受領した末娘の恒子さんになっていた。

4月3日、OBONソサエティのスタッフ工藤

ミャンマー(旧ビルマ) 小学校修繕募金のお願い

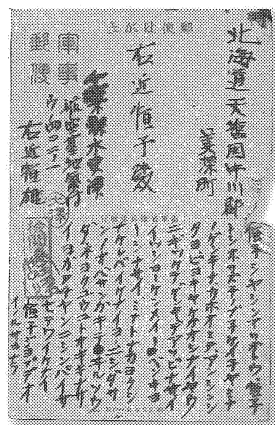
日本遺族会では、ミャンマー(旧ビルマ)に建設寄贈した小学校の修繕費用について寄付金を募っております。先の大戦で18万の将兵が散華されたミャンマーの子供たちのためヤンゴン、アキヤブ、ペーに3校の小学校を建設し、竣工贈呈をいたしました。

銀行名：三井住友銀行 神田支店
口座番号：当座預金1015126
口座名：一般財団法人 日本遺族会(ザイ)ニホンイゾクカイ

地方だより

各支部遺族会で、実施された大会等は次の通り。

徳島県 4月17日
第69回語り部事業(50人)
徳島県 4月23日



右近恒雄さんが末娘の恒子さんに宛てて書いたはがき

『九段短歌』 休載のお知らせ

九段短歌は新しい選者が決定するまでの間、休載とさせていただきます。

日本遺族通信への広告掲載を募集しています

日本遺族通信では、現在広告を掲載していただける広告主様を募集しております。日本遺族通信は発行部数約10万部で、全国の戦没者遺族を中心に訴求効果の期待出来る広告媒体です。是非ご利用ください。

- ①発行日：毎月1回 15日発行
- ②体裁：タブロイド版の4頁
- ③発行部数：約10万部
- ④主な購読者：全国の戦没者遺族
- 料金 1回 ・記事下2段 (24.0cm×7.2cm) 86,400円+消費税
- ・記事下2段2/1 (11.9cm×7.2cm) 52,200円+消費税

※料金については応相談いたします。

問合せ先 日本遺族会事務局 事業担当まで ☎03-3261-5521 FAX03-3261-9191